

テニス4大トーナメント観戦の旅 その5 全豪オープンテニストーナメント 2016 (16年1月)

原田義則 (3組)

昨年初夏に「ウィンブルドン選手権 (全英)」の観戦に行き、2年間で掛けてテニスの4大トーナメント全てを制覇しました。ゴルフで言えば4つのメジャー選手権(全英オープン、全米オープン、全米プロゴルフ選手権、マスターズ・トーナメント)を見て回ることに相当します。

今回、4大大会の中で費用と座席との関係で「最もコストパフォーマンスの良かった」全豪オープンテニストーナメント@メルボルンに再度家族と行って来ました。全豪はトップ選手たちがその時期に合わせて調子を整えて来ますし、会場は街の中心部から徒歩10数分と近い会場でのカジュアルで親しみ易い雰囲気の特徴で気に入ったのも再訪した理由です。

「錦織の追っかけ」ではないものの、錦織が4大トーナメントで優勝する歴史的瞬間に立ち会えるのではないかと期待の下、今回は準決勝と決勝を観るためのスケジュールにしましたが、残念ながらメルボルン行きの飛行機に乗る前に錦織は準々決勝で世界No1のジョコビッチに負けて仕舞いました。歴史的瞬間のテレビ映像に大きく映るために日の丸まで持参したのですが、残念でした(決勝、準決勝戦を放映したNHKの番組では何度か小さく映ってはいますが)。しかし、世界のランキング上位の選手達の信じられないようなプレーを間近で見て(私のプレーの参考にはなりませんでしたが)今回も大いに興奮しました。

会場で味わうトーナメントに特徴的な食べ物・飲み物や街中での地元の食材を楽しむのも最高です。テニスを嗜まれる方も嗜まれない方も、会場だけでなく街全体・会場全体がお祭りのような雰囲気になる4大トーナメントを一度は訪れて見ることをお勧めします。

2016年2月10日 記



試合前のセンターコート (ロッド・レーバー・アリーナ) にて

コート周りの広告は全て電子表示でダイナミックに変化



女子シングルスで初優勝したケルバー選手（独）

男子シングルスで6度目の優勝をしたジョコビッチ選手（セルビア）

